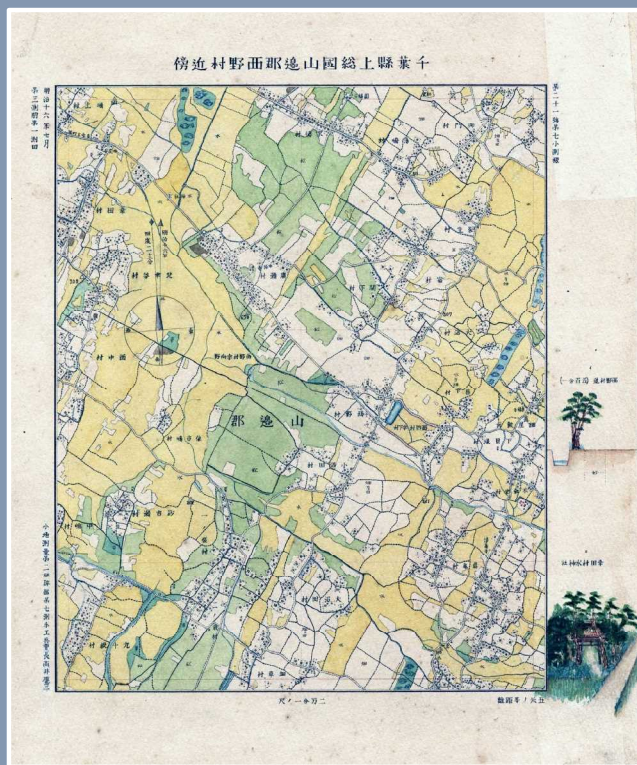
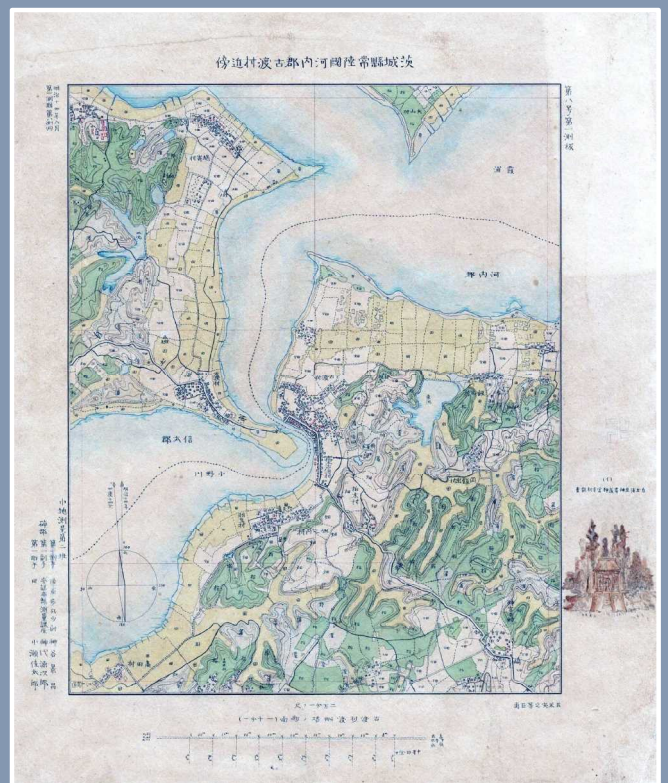


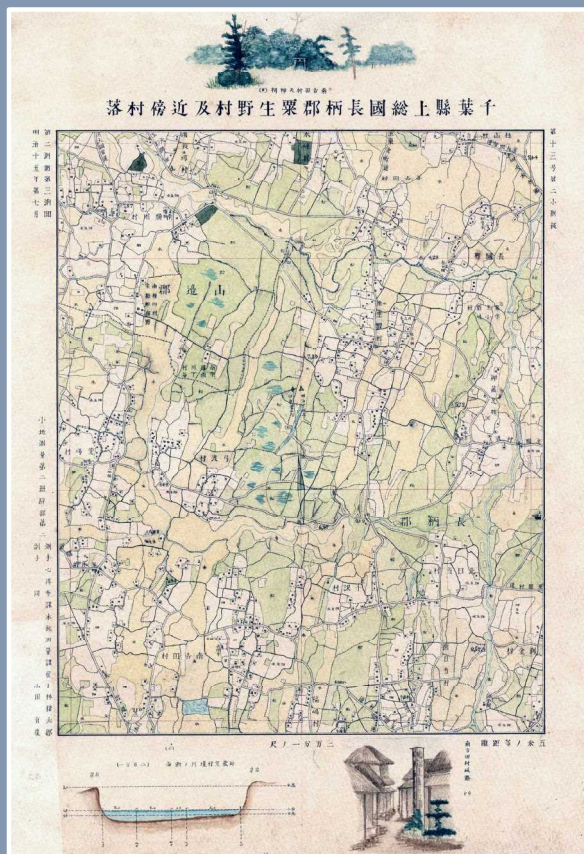
二万分一迅速測図原図



千葉県上総国山邊郡西野村



茨城県常陸国河内郡古渡村



千葉県上総国長柄郡栗生野村

現在の茂原市から大網白里市の範囲です。枠外にイラストとともに境川の断面図が描かれていますが、境川とは現在の南白亀（なはぎ）川です。九十九里平野の一角で、当時は平地林が目立ちますが、現在は水田が大きく広がっています。



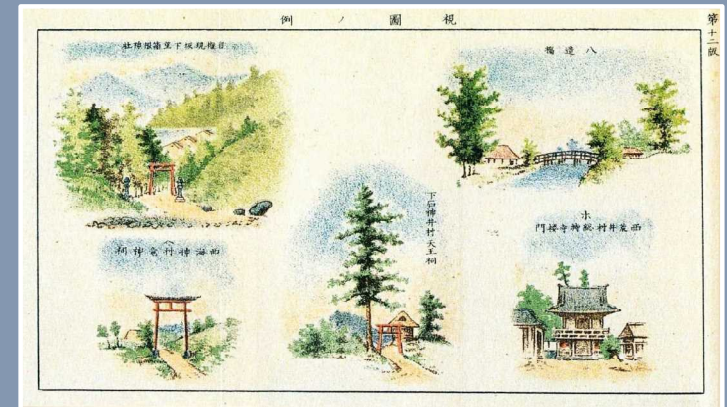
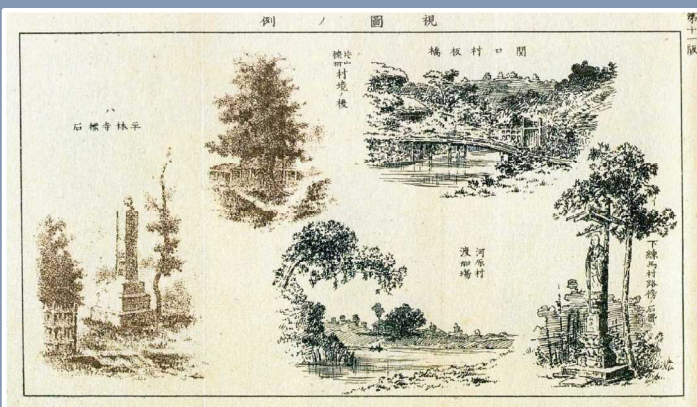
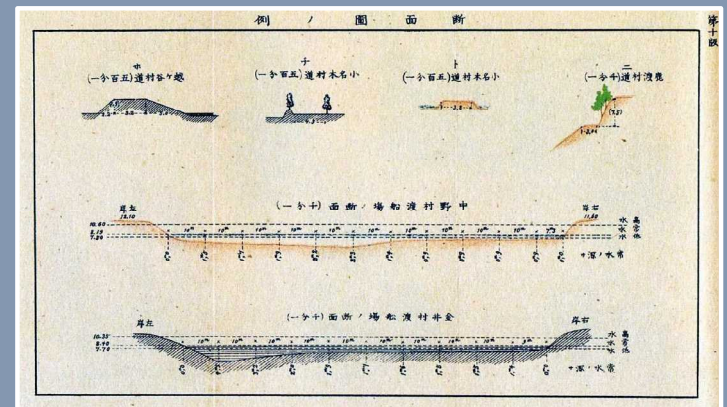
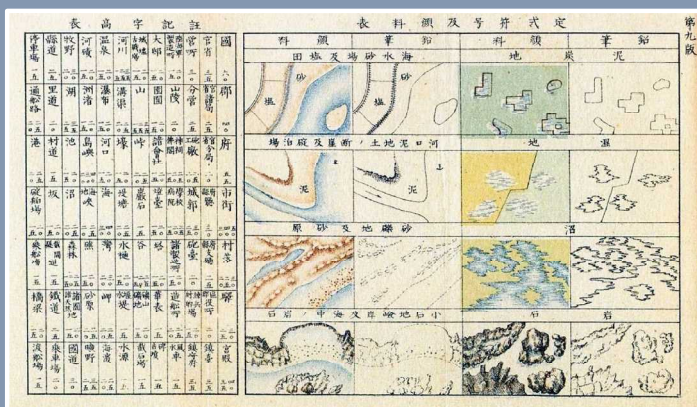
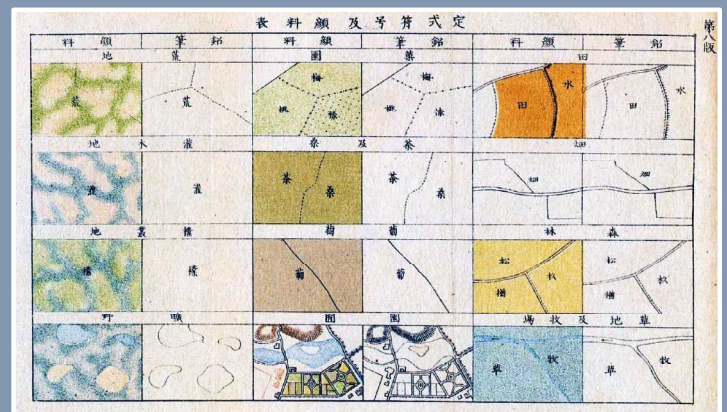
千葉県上総国夷隅郡栗又村

図の枠外に栗又の滝の絵が描かれています。図中に真北線及び磁北線も描かれています。この辺りの地形は現在とあまり変わっていません。標高は低いものの丘陵でなく山地の様相を呈しています。

【明治13年（1880）～明治19年（1886）】

「測量軌典」の「緒言」に「…測絵の法式に至ては仏国砲工学校の教科に準拠す…（原文は旧漢字カナ使い）」とあり、この「図式」は「フランス式」や「渲彩（せんさい）式」とも呼ばれています。この「図式」の記号の数は全部で約95種からなり、各記号は所定の色と3段階に区分された太さの線によって表現されています。

また、図郭外側に風景のスケッチや河川の横断面図が描かれているものもあります。

[illegible]

第27回全国児童生徒地図優秀作品展の概要

全国児童生徒地図優秀作品展は、各地の地図を使った教育や児童生徒の地図についての取組を広く紹介し、より一層の地図の普及啓発を促進することを目的として、平成9年度から毎年開催しています。

今回は全国で719校、4,099点の作品応募があり、このうち各地から推薦された優秀作品の中から有識者による選考が行われ、「国土交通大臣賞」、「文部科学大臣賞」、「審査員特別賞」を選定しました。

選考は、デザイン性・表現力・正確性などに優れた作品から地図・地理の面白さや国土利用、社会資本整備、交通等に関連している作品を「国土交通大臣賞」、環境や地域に対する興味、教育、科学技術、文化等に関連している作品を「文部科学大臣賞」として決定しました。

受賞されました作品4点について紹介いたします。

国土交通大臣賞

「成徳の防災」

兵庫県神戸市立成徳小学校

6年 吉永 美穂（よしなが みほ）



作品主旨文

この夏休みこれまで経験したことがないような大雨がありました。また、過去には、都賀川で命が失われる水害がありました。神戸の災害は地震だけではないと思い、私たちの街である成徳とその周辺の防災について調べ、それを生活に生かしたいと思いました。地震や津波、水害、土砂災害など様々な自然災害に対する設備があったけれど、全ての設備に頼り切らずに自分事として考え見たり知ったりして備えることが大切だと思いました。

講評

立体地図として神戸の地形がよくわかる作品です。特に流域を色分けして、わかりやすい地図になっています。また、ハザードマップから危険箇所を抽出したほか、多くの情報が簡潔にまとめられており、引き出しや糸を使うなど見せ方も工夫されています。防災という課題をどのように地図表現したらより多くの人に伝わるかを考えたものであり、見た人が防災について考えることに繋がる作品となっている点が評価できます。